

指定管理者評価シート

一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市秋保体育館・仙台市長袋グラウンド・仙台市馬場グラウンド
2 指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団
3 指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 16,017人 (前年比 50.6%) 令和元年度 31,603人 平成30年度 27,134人
	《事業》スポーツ教室： 一般テニス(水・木)、小学生テニス・小学生バドミントン ジュニアソフトテニス、ノルディックウォーキング 大会・講習会： バレーボール大会、バレーボール審判講習会 共催事業： グラウンド・ゴルフ大会 延べ参加人数： 1,378名
5 収支の状況	()は前年度決算額 ・ 指定管理者に支払った費用 24,661千円 (22,764千円) ・ その他市が負担した費用 182千円 (16,120千円) 《収入》 ・ 使用料収入 2,780千円 (3,092千円) ・ その他収入 26千円 (28千円)
6 利用者の声	《実施状況》 ・ スポーツ施設利用者アンケートの実施・・・ 令和2年10月12日～令和2年11月1日

二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和2年度に実施した利用者アンケートでは、満足していただいている結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。	2/2

三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>当事業団の施設運営基本方針に則り、コンプライアンス推進理念に基づき、明るく豊かな市民生活と元気なまちの実現を目指し、施設運営を行ってきました。また、安全・安心・快適に施設を利用して頂けるよう職員による日々の点検整備等を確実に実施し、特に保守点検日には、通常できない不具合の整備などを重点的に行いました。</p> <p>設備のメンテナンスにおいて専門知識・技術等が必要な部分は専門業者による点検整備を行い、今年度は経年劣化により腐食が進行した地下灯油タンクの配管交換修繕を実施し、冬期の暖房設備の使用に支障をきたすことなく施設を運営することができました。</p> <p>自主事業については、気軽にスポーツを楽しめるよう地域特性を活かしたノルディックウォーキングやグラウンド・ゴルフなど参加しやすいスポーツ教室等を開催しました。また、各種スポーツイベントでは、秋保総合支所、秋保市民センター、太白区マイタウンスポーツ協会をはじめ、地域スポーツを支える多くの方々と連携し、地域の活性化に努めてまいりました。第9回秋保地区親睦バレーボール大会や第7回秋保地区グラウンド・ゴルフ交流大会は、回を重ねて地域の方々の交流の場として定着してきたと感じております。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるように状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。</p> <p>その他にも、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p>	S

四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課